

## 実施体制及び国内外のネットワーク

提案主体名	豊田市、トヨタ自動車、デンソー、名古屋大学
提案プロジェクト名	安心・安全・持続可能な次世代エネルギー・モビリティ都市
<b>① 実施体制(構成主体と役割分担)</b> <span style="float: right;">※本欄には1000文字以内の要約を記載願います。詳細資料は参考資料(様式自由)として添付してください。</span>	
<p>▼「豊田市低炭素社会システム実証推進協議会」設立。(2010.8.5)  【会長】豊田市役所 【副会長】トヨタ自動車  【幹事】豊田市役所/トヨタ自動車/中部電力/ドリームインキュベータ  今後、名古屋大学も加盟予定であり、民産学官による取り組みを一層強化。  プロジェクトの推進にあたっては、同組織を中心に幅広くコンソーシアムを形成予定</p>	
<b>② 実施体制(プロジェクトマネジメントのための具体的な方法論)</b> <span style="float: right;">※本欄には1000文字以内の要約を記載願います。詳細資料は参考資料(様式自由)として添付してください。</span>	
検討中	
<b>③ 国内外のネットワーク(国内外のベストプラクティスの相互交流のための具体的な方法論)</b> <span style="float: right;">※本欄には1000文字以内の要約を記載願います。詳細資料は参考資料(様式自由)として添付してください。</span>	
<p>現在、経産省実証の4地域において、各地域のHEMS・CEMSインターフェースを標準化し、4地域内での融通を可能とする動きあり。  横展開を可能にする工夫・仕組み(インターフェースの標準化・モジュール切り分け)の強化については、企業単位での対応が可能。  これらを企業群として推進していくためにも、国の支援が必要。  あわせて、志を同じくする内外の自治体のネットワーク化により、都市モデル構築のための知見・課題の共有、実用化に向けた最適なスキームづくりの推進が必要</p>	
<b>④ 国内外のネットワーク(国内外の都市・地域との連携を強化するための具体的な方法論)</b> <span style="float: right;">※本欄には1000文字以内の要約を記載願います。詳細資料は参考資料(様式自由)として添付してください。</span>	
<p>▼豊田市からの情報発信(興味を持っていただくキッカケづくり)  ▼官民連携の下、世界各国への売り込み  ▼内外の企業、自治体、大学等の横断的に結ぶネットワークづくり</p> <p>&lt;活用するネットワーク(現在参画している団体)&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プラチナ構想ネットワーク</li> <li>・スマートコミュニティ・アライアンス</li> <li>・次世代自動車地域産学官フォーラム</li> <li>・低炭素都市推進協議会</li> <li>・中部充電インフラ普及コンファレンス</li> <li>・愛知県ITS推進協議会</li> </ul>	

※別紙様式3は、可能な範囲内でご提案願います。